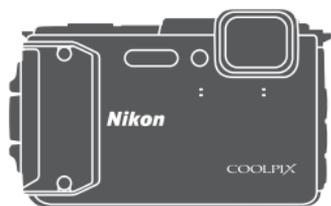


Nikon

デジタルカメラ

COOLPIX AW130



使用説明書

はじめに	ii
撮影の準備	1
撮影と再生の基本操作	7
メニューを使う	14
位置情報機能を使う/地図を表示する	16
Wi-Fi（無線LAN）を使う	17
付録	18

⚠ 注意: xiii～xviiiページに防水に関する重要なご注意があります。必ずご確認ください。

Jp

はじめに

はじめにお読みください

お使いになる前に、本製品の使用方法や「安全上のご注意」(□vi~xii)、
「<重要> 耐衝撃性能、防水/防じん、結露について」(□xiii)、「<重要>
位置情報機能(GPS/GLONASS、電子コンパス)についてのご注意」(□xix)、
および「Wi-Fi(無線LAN)機能について」(□xxi)をよくお読みになり、
正しくお使いください。お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見
られるところに保管してください。

- すぐにカメラをお使いになりたいときは、「撮影の準備」(□1) および
「撮影と再生の基本操作」(□7) をご覧ください。

「活用ガイド」のダウンロードについて

このカメラのさらに詳しい説明書「活用ガイド」(PDF形式)をさまざまな
言語で用意しています。当社のウェブサイトからダウンロードして、本書と
併せてご覧ください。

<http://nikonimglib.com/manual/>

- 活用ガイドをご覧いただくには、Adobe Readerが必要です。Adobe Reader
は、Adobeのウェブサイトからダウンロードできます。

「ViewNX 2」のダウンロードについて

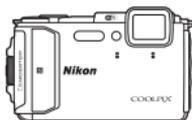
ViewNX 2は、画像や動画のパソコンへの取り込み、閲覧、編集、共有を可
能とする無償ソフトウェアです。

当社のウェブサイトからダウンロードし、画面の指示に従ってインストール
してください。

<http://nikonimglib.com/nvnx/>

箱の中身を確認する

万一、不足のものがありましたら、ご購入店にご連絡ください。



COOLPIX AW130
カメラ本体



陸上専用ストラップ



Li-ionリチャージャブル
バッテリー EN-EL12



本体充電ACアダプター
EH-71P/EH-73P



USBケーブル
UC-E21



ブラシ*

使用説明書

保証書

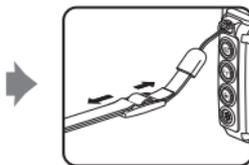
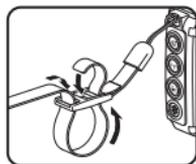
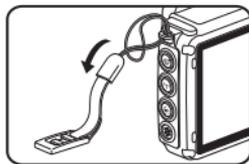
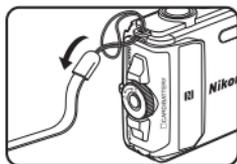
登録のご案内

※ ブラシは防水パッキンの清掃用です。

- 付属品は、防水仕様ではありません。
- メモリーカードは付属していません。本書ではSD/SDHC/SDXCメモリーカードを「メモリーカード」と表記することがあります。

陸上専用ストラップの取り付け方

陸上専用ストラップは、水中で使う前に取り外してください。



ご確認ください

●保証書について

この製品には「保証書」が付いていますのでご確認ください。「保証書」は、お買い上げの際、ご購入店からお客様へ直接お渡しすることになっていきます。必ず「ご購入年月日」と「ご購入店」が記入された保証書をお受け取りください。「保証書」をお受け取りにならないと、ご購入1年以内の保証修理が受けられないことになります。お受け取りにならなかった場合は、ただちにご購入店にご請求ください。

●カスタマー登録のお願い

下記のウェブサイトから登録をお願いします。

<https://reg.nikon-image.com/>

付属の「登録のご案内」に記載の登録コードをご用意ください。

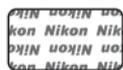
●大切な撮影を行う前には試し撮りを

大切な撮影（結婚式や海外旅行など）の前には、必ず試し撮りをしてカメラが正常に機能することを事前に確認してください。本製品の故障に起因する付随的損害（撮影に要した諸費用および利益喪失等に関する損害等）についての補償はご容赦願います。

●本製品を安心してご使用いただくために

本製品は、当社製のアクセサリ（電池、バッテリーチャージャー、本体充電ACアダプター、ACアダプター、USBケーブル）に適合するように作られていますので、当社製品との組み合わせでお使いください。

- 専用Li-ionリチャージャブルバッテリーには、ニコン純正品を示すホログラムシールが貼られています。
- 模倣品のLi-ionリチャージャブルバッテリーをお使いになると、カメラの十分な性能が出せないことや、電池の異常な発熱や液もれ、破裂、発火などの原因となることがあります。
- 他社製品や模倣品と組み合わせてお使いになると、事故、故障などが起こる可能性があります。その場合、当社の保証の対象外となりますのでご注意ください。



ホログラム
シール

●説明書について

- 説明書の一部または全部を無断で転載することは、固くお断りいたします。
- 本文中の画面表示を含むイラストは、実際と異なる場合があります。
- 説明書の誤りなどについての補償はご容赦ください。
- 製品の外観、仕様、性能は予告なく変更することがありますので、ご了承ください。

- 説明書が破損などで判読できなくなったときは、PDF ファイルを下記のウェブサイトからダウンロードできます。
<http://www.nikon-image.com/support/manual/>
二コサービス機関で新しい使用説明書を購入することもできます(有料)。

●著作権についてのご注意

あなたがカメラで撮影または録音したものは、個人として楽しむなどの他は、著作権法上、権利者に無断で使うことができません。なお、実演や興行、展示物の中には、個人として楽しむなどの目的であっても、撮影や録音を制限している場合がありますのでご注意ください。また、著作権の目的となっている画像や音楽は、著作権法の規定による範囲内でお使いになる以外は、ご利用いただけませんのでご注意ください。

●カメラやメモリーカードを譲渡/廃棄するときのご注意

メモリー（メモリーカード/カメラ内蔵メモリーを含む）内のデータはカメラやパソコンで初期化または削除しただけでは、完全には削除されません。譲渡/廃棄した後に市販のデータ修復ソフトウェアなどを使ってデータが復元され、重要なデータが流出してしまう可能性があります。メモリー内のデータはお客様の責任において管理してください。

メモリーを譲渡/廃棄する際は、市販のデータ削除専用ソフトウェアなどを使ってデータを完全に削除するか、初期化後に、位置情報設定メニュー（□14）の[位置情報設定]の[位置情報記録機能]を[しない]にしたら、メモリーがいっぱいになるまで、空や地面などを撮影することをおすすめします。メモリーを物理的に破壊して廃棄するときは、周囲の状況やけがなどに充分ご注意ください。

メモリーカードに保存したログデータの扱いは、メモリーカード内の他のデータと同じです。メモリーカードに未保存の取得済みデータは、[ログ取得] → [全ログ取得終了] → [ログ消去] で消去できます。

Wi-Fi設定は、Wi-Fi設定メニュー（□14）の[設定の初期化]で消去してください。

●電波障害自主規制について

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

(VCCIマークは以下の操作でモニター上に表示されます。MENU ボタンを押す → メニューアイコン → 認証マークの表示 → ボタン)

VCCI-B

安全上のご注意

お使いになる前に「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しい方法でお使いください。

この「安全上のご注意」は製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために重要な内容を記載しています。内容を理解してから本文をお読みいただき、お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

表示と意味は以下のようになっています。

 危険	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が高いと想定される内容を示しています。
 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

お守りいただく内容の種類を、以下の図記号で区分し、説明しています。

絵表示の例

	△記号は、注意（警告を含む）を促す内容を告げるものです。図の中や近くに具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。
	⊘記号は、禁止（してはいけないこと）の行為を告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。
	●記号は、行為を強制すること（必ずすること）を告げるものです。図の中や近くに具体的な強制内容（左図の場合はプラグをコンセントから抜く）が描かれています。

 **警告** (カメラについて)



分解禁止

分解したり、修理や改造をしないこと
感電したり、異常動作をしてケガの原因となります。



接触禁止

落下などによって破損し、内部が露出したときは、露出部に手を触れないこと

感電したり、破損部でケガをする原因となります。



すぐに修理依頼を

電池、電源を抜いて、ニコンサービス機関に修理を依頼してください。



電池を取る

熱くなる、煙が出る、こげ臭いなどの異常時は、すみやかに電池を取り出すこと

そのまま使用すると火災、やけどの原因となります。

電池を取り出す際、やけどに充分注意してください。



すぐに修理依頼を

電池を抜いて、ニコンサービス機関に修理を依頼してください。



禁止

通電中のカメラに長時間直接触れない

使用中に温度が高くなる部分があり、低温やけどの原因になることがあります。



使用禁止

引火、爆発のおそれのある場所では使わない

プロパンガス、ガソリン、可燃性スプレーなど引火性ガスや粉塵の発生する場所で使用すると爆発や火災の原因になります。



発光禁止

車の運転者等にむけてフラッシュや動画照明を発光しないこと

事故の原因となります。



発光禁止

フラッシュや動画照明を人の目に近づけて発光しない

視力障害の原因になります。

撮影時には、1 m 以上離れてください。

特に乳幼児の撮影には注意してください。



保管注意

幼児の口にはいる小さな付属品は、幼児の手の届く所に置かない

幼児の飲み込みの原因となります。

飲み込んだときは、ただちに医師にご相談ください。



使用禁止

水中で使うときはストラップを取り外す

首に巻き付くと窒息の原因になります。



保管注意

ストラップが首に巻きつかないようにする
特に幼児・児童の首にストラップをかけない
首に巻き付くと窒息の原因になります。



警告

指定の電源(電池、本体充電ACアダプター、ACアダプター、USBケーブル)を使う
指定以外のものを使うと、事故や故障の原因になります。



使用禁止

充電時やACアダプター使用時に雷が鳴り出したら、
電源プラグに触れないこと
感電の原因となります。
雷が鳴り止むまで機器から離れてください。

注意 (カメラについて)



禁止

0℃以下の低温下でカメラに長時間直接接触れない
金属部分などに触れていると、皮膚に傷害を起こす原因になることがあります。
手袋などを着用ください。



保管注意

製品は、幼児の手の届く所に置かない
ケガの原因になることがあります。



保管注意

使用しないときは、電源をOFFにしてレンズを遮光し、太陽光のあたらない所に保管すること
太陽光が焦点を結び、火災の原因になることがあります。



使用注意

航空機内での使用については、航空会社の指示に従う
病院内での使用については、病院の指示に従う



電池を取る

長期間使用しないときは電源(電池、本体充電ACアダプター、ACアダプター)を外すこと
電池の液もれにより、火災、ケガや周囲を汚損する原因になることがあります。



プラグを抜く

本体充電ACアダプターやACアダプターをお使いの際には、電源プラグをコンセントから抜いて、その後でカメラを取り外してください。火災の原因になることがあります。



発光禁止

内蔵フラッシュの発光窓を人体やものに密着させて発光させないこと
やけどや発火の原因になることがあります。

-  直視しない
動画照明を直接見ない
視覚に悪影響を及ぼすことがあります。
-
-  禁止
布団でおおったり、つつんだりして使用しないこと
熱がこもりケースが変形し、火災の原因になることがあります。
-
-  放置禁止
窓を閉め切った自動車の中や直射日光が当たる場所など、異常に温度が高くなる場所に放置しない
故障や火災の原因になることがあります。

 **危険** (専用Li-ionリチャージャブルバッテリーについて)

-  禁止
電池を火に入れたり、加熱しないこと
液もれ、発熱、破裂の原因となります。
-
-  分解禁止
電池を分解しないこと
液もれ、発熱、破裂の原因となります。
-
-  危険
電池に強い衝撃を与えたり、投げたりしないこと
液もれ、発熱、破裂の原因となります。
-
-  危険
専用の充電器を使用すること
液もれ、発熱、破裂の原因となります。
-
-  使用禁止
Li-ionリチャージャブルバッテリーEN-EL12は、ニコンデジタルカメラ専用の充電電池でCOOLPIX AW130に対応しています。EN-EL12に対応していない機器には使用しないこと
液もれ、発熱、破裂の原因となります。
-
-  危険
ネックレスやヘアピンなど金属製のものと一緒に運んだり、保管しない
ショートして液もれ、発熱、破裂の原因になりますので、ビニール袋などに入れて絶縁してください。
-
-  危険
電池からもれた液が目に入ったときは、すぐにきれいな水で洗い、医師の治療を受けること
そのままにしておくと、目に傷害を与える原因となります。

警告 (専用Li-ionリチャージャブルバッテリーについて)



保管注意

電池は、幼児の手の届く所に置かない
幼児の飲み込みの原因となります。
飲み込んだときは、ただちに医師にご相談ください。



水かけ禁止

水につけたり、ぬらさないこと
液もれ、発熱の原因となります。



使用禁止

変色や変形、そのほか今までと異なることに気づいたときは、使用しないこと
液もれ、発熱、破裂の原因となります。



警告

充電の際に所定の充電時間を超えても充電が完了しないときは、充電をやめること
液もれ、発熱、破裂の原因となります。



警告

電池をリサイクルするときや、やむなく廃棄するとき
は、ビニールテープなどで接点部を絶縁すること
他の金属と接触すると、発熱、破裂、発火の原因となります。
ニコンサービス機関またはリサイクル協力店にご持参いただくか、お住まいの自治体の規則に従って
廃棄してください。



警告

電池からもれた液が皮膚や衣服に付いたときは、すぐに
きれいな水で洗うこと
そのままにしておくと、皮膚がかぶれたりする原因となります。

 **警告** (本体充電ACアダプターについて)



分解禁止

分解したり修理・改造をしないこと
感電したり、異常動作をしてケガの原因となります。



接触禁止

落下などによって破損し、内部が露出したときは、露出部に手を触れないこと

感電したり、破損部でケガをする原因となります。
電源プラグをコンセントから抜いて、ニコンサービス機関に修理を依頼してください。



すぐに修理依頼を



プラグを抜く

熱くなる、煙が出る、こげ臭いなどの異常時は、速やかに電源プラグをコンセントから抜くこと

そのまま使用すると火災、やけどの原因となります。
電源プラグをコンセントから抜く際、やけどに充分注意してください。



すぐに修理依頼を

電源プラグをコンセントから抜いて、ニコンサービス機関に修理を依頼してください。



水かけ禁止

水につけたり、水をかけたり、雨にぬらしたりしないこと

発火したり感電の原因となります。



使用禁止

引火、爆発のおそれのある場所では使わない

プロパンガス、ガソリン、可燃性スプレーなど引火性ガスや粉塵の発生する場所で使用すると爆発や火災の原因になります。



警告

電源プラグの金属部やその周辺にほこりが付着しているときは、乾いた布で拭き取ること

そのまま使用すると火災の原因になります。



使用禁止

雷が鳴り出したら電源プラグに触れないこと

感電の原因となります。
雷が鳴り止むまで機器から離れてください。



禁止

ケーブルを傷つけたり、加工したりしないこと

また、重いものを載せたり、加熱したり、引っばったり、むりに曲げたりしないこと

ケーブルが破損し、火災、感電の原因となります。



使用禁止

指定のUSBケーブルを使う

指定以外のものを使うと、事故や故障の原因になります。



感電注意

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないこと
感電の原因になることがあります。



禁止

海外旅行者用電子式変圧器(トラベルコンバーター)
やDC/ACインバーターなどの電源に接続して使わないこと
発熱、故障、火災の原因となります。



禁止

通電中のACアダプターに長時間直接接触れない
使用中に温度が高くなる部分があり、低温やけどの原因になることがあります。

 **注意** (本体充電ACアダプターについて)



感電注意

ぬれた手でさわらないこと
感電の原因になることがあります。



放置注意

製品は、幼児の手の届く所に置かない
ケガの原因になることがあります。



禁止

布団でおおったり、つつんだりして使用しないこと
熱がこもりケースが変形し、火災の原因になることがあります。

<重要> 耐衝撃性能、防水/防じん、結露について

- ・「取り扱い上のご注意」(□18) も、必ずお読みください。

耐衝撃性能について

MIL-STD 810F Method 516.5-Shock^{*}に準拠した当社試験（高さ 210 cm から厚さ 5 cmの合板上へ落下）をパスしています。

すべての状態での無破壊、無故障、防水を保証するものではありません。なお、落下の衝撃による塗装の剥離や変形など外観の変化は、当社試験の対象ではありません。

※ 米国国防総省の試験方法の規格です。

高さ 122 cm から26方向（8角、12稜、6面）の落下試験を、5台のセットを使って、合計5台以内でパスする試験です（試験中に不具合が生じたときは、新たな5台のセットを使って、合計5台以内で試験します）。

- 本製品をぶついたり落としたり、本製品に重いものを載せたりして、強い衝撃や振動や圧力を与えないでください。

変形して気密性を失い、浸水や故障の原因になります。

- ・ 本製品を水深 30 m より深いところに入れないでください。
- ・ 本製品に流水などで強い水圧をかけないでください。
- ・ 本製品をスラックスなどのポケットに入れたまま座らないでください。バッグなどに無理に詰め込まないでください。

防水/防じん性能について

JIS保護等級 IP68 に相当し、水深 30 m で 60分まで撮影できます。^{*}

すべての状態での無破壊、無故障、防水を保証するものではありません。

※ 当社の定める使用方法で、指定圧力的水中で指定時間使用できるという意味です。

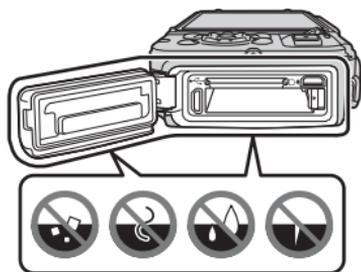
- 本製品をぶついたり落としたり、本製品に重いものを載せたりして、強い衝撃や振動、圧力を与えた場合、防水性能を保証するものではありません。

- ・ 本製品に衝撃が加わったら、ご購入店かニコンサービス機関にご相談のうえ、防水性能の点検（有料）をおすすめします。
 - 本製品を落としたり、岩など硬いものにぶついたり、水面に投げたりしないでください。
 - 本製品を水深 30 m より深いところに入れないでください。
 - 本製品に急流や滝などの強い水圧をかけないでください。
 - お客様の誤った取り扱いが原因の浸水などによる故障は、保証の対象外です。

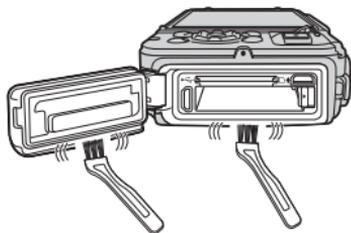
- 万一、カメラ内部へ浸水した場合は、ただちに使用を中止し、カメラの水分を拭き取り、すみやかにニコンサービス機関へお持ちください。
- 本製品の防水性能は、真水（プール、河川、湖など）と海水のみを対象としています。
- 本製品の内部は防水仕様ではありません。浸水すると部品がサビつくなど修理費用が高額になるだけでなく、修理不能になることがあります。
- 付属品は防水仕様ではありません。
- カメラの外側や電池/メモリーカードカバーの内側に水滴などの液体が付着したら、すぐに柔らかい乾いた布でふき取ってください。ぬれたメモリーカード、電池をカメラに入れしないでください。

水辺や水中で、ぬれた状態でカバーを開閉すると、浸水や故障の原因になります。

ぬれた手でカバーを開閉すると、浸水や故障の原因になりますので、特にご注意ください。



- カメラの外側や電池 / メモリーカードカバーの内側（黄色の防水パッキン、蝶番（ちょうつがい）、メモリーカードスロット、端子など）に異物が付着したら、すぐにブロアーなどで取り除いてください。電池/メモリーカードカバー内側の防水パッキンに異物が付着しているときは付属のブラシで取り除いてください。付属のブラシは防水パッキンの清掃以外には使用しないでください。
- 本製品に日焼けオイル、日焼け止め、温泉、入浴剤、洗剤、石けん、有機溶剤、油脂、アルコール類などが付着したら、ただちにふき取ってください。カメラ外装の劣化の原因になることがあります。
- 本製品を寒冷地での低温下、または、40℃以上の高温下（特に、直射日光の当たる場所、車内、船上、砂浜、そして暖房装置の近くなど）に長時間放置しないでください。防水性能が劣化します。



水中で使用する前のご注意

陸上専用ストラップは、水中で使う前に取り外してください。

- 1. 電池/メモリーカードカバーの内側に異物が付着していないか確かめる**
 - 砂、ほこり、毛髪などの異物の付着は、ブローなどで取り除いてください。
 - 水滴など液体の付着は、柔らかい乾いた布でふき取ってください。
- 2. 電池/メモリーカードカバーの防水パッキンにひび割れや変形がないか確かめる**
 - 防水パッキンの防水性能は、1年以上経過すると劣化することがあります。劣化していると思われるときは、ご購入店かニコンサービス機関にご相談ください。
 - 防水パッキンが外れたりしていないかも確かめください。
- 3. 電池/メモリーカードカバーを確実に閉じたか確かめる**
 - 「カチッ」とロックがかかるまで、電池/メモリーカードカバー開閉ダイヤルを回してください。ストラップの細かいひもを挟み込まないようにご注意ください。
 - ダイヤルの指標が、「閉じる」状態になっていることも確かめてください。

水中での使用について

浸水を防ぐために、以下にお気をつけください。

- 本製品を持って水深 30 m よりも深く潜らないでください。
- 水中で60分以上連続して使わないでください。
- 水温 0℃から40℃の範囲内でお使いください。
- 温泉では使用できません。
- 水中で電池/メモリーカードカバーを開閉しないでください。
- 水中で本製品に衝撃を与えないでください。
本製品を持って水中に飛び込んだり、急流や滝などの激しい水圧をかけたりしないでください。
- 本製品は水に浮きません。水中ではカメラを落下させないようにご注意ください。

水中で使用後のクリーニング

水中や海辺などでカメラを使った後は、60分以上放置せずに、真水で湿らせてよく絞った柔らかい布で砂や塩分を軽く拭き取った後、よく乾かしてください。

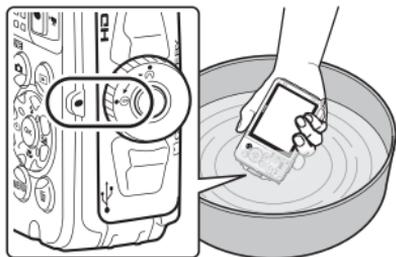
異物や塩分などを付着したまま放置すると、破損、変色、腐食、異臭または防水性能の劣化の原因になります。

長くお使いいただくため、お手入れは以下の手順で水洗いすることをおすすめします。

- お手入れの前に、手、身体や毛髪などに付着した水滴、砂、塩分などをよく取り除いてください。
- お手入れは、水しぶきや砂がかかるおそれのある場所を避け、室内をおすすめします。
- 水洗いで異物を取り除き、水分をふき取るまでは、電池/メモリーカードカバーを開けないでください。

1. 電池/メモリーカードカバーを閉じたまま、真水で洗う

浅い容器に溜めた真水（水道水、井戸水のような塩分を含まない水）の中に、約10分間浸け置きしてください。



- ボタンやスイッチ類が正常に動かないときは、異物付着の可能性があります。

故障の原因になりますので、真水に浸けて軽く揺すり、異物を洗い流してください。

- 水に浸けると、マイクやスピーカーなどの水抜き孔からわずかに気泡が出ることがありますが、故障ではありません。

2. 柔らかい乾いた布で水滴をふき取り、風通しのよい日陰で乾かす

- 乾いた布などの上を立てて置いて、乾かしてください。
マイクやスピーカーなどの隙間に入っていた水が流れ出てきます。
- ドライヤーなどの熱風や乾燥機などで乾燥させないでください。
- ベンジン、シンナー、アルコール、クレンザーなどの薬品、石けん、中性洗剤などを使わないでください。
防水パッキンやボディーが変形すると、防水性能を失います。

3. 水滴などの付着がないことを確認してから、電池/メモリーカードカバーを開け、内側に残った水滴や砂粒を柔らかい乾いた布でふき取る

- 十分に乾燥させないうちに、カバーを開けると、水滴がメモリーカードや電池に付着することがあります。また、水滴がカバーの内側（防水パッキン、蝶番（ちょうつがい）、メモリーカードスロット、端子など）に付着することがあります。

柔らかい乾いた布で必ずふき取ってください。

- カバーを内側がぬれたままで閉じると、結露や故障の原因になります。
- マイクやスピーカーなどの孔を水滴がふさぐと、音が小さくなったり、歪んだりすることがあります。
 - 柔らかい乾いた布でふき取ってください。
 - マイクの孔やスピーカーの孔などを、尖ったもので突かないでください。カメラの内部を損傷すると、防水性能を失います。
- 「お手入れ方法 クリーニングについて」(□21) もお読みください。

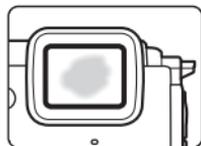
使用温度と湿度、結露について

このカメラは、 $-10^{\circ}\text{C}\sim+40^{\circ}\text{C}$ での動作確認をしています。

寒冷地や標高の高い山では、以下にご注意ください。

- 電池の性能（撮影可能コマ数、撮影可能時間）が一時的に低下します。カメラや予備電池は、防寒具や衣服の内側に入れるなど、保温しながらお使いください。
- カメラが冷え切っていると、モニターが電源を ON にした直後は通常よりも少し暗かったり、残像が出たりするなど、性能が一時的に低下することがあります。
- カメラの外側に雪や水滴などが付着したら、すぐに取り除いてください。
 - ボタンやスイッチ類などが凍結すると、動きにくくなることがあります。
 - マイクやスピーカーなどの孔を水滴などがふさぐと、音が小さくなったり、歪んだりすることがあります。

- **レンズやモニターの内側が、温度や湿度などの使用環境によってくもる（結露する）ことがあります。本機の故障や不具合ではありません。**



● カメラの内側が結露しやすい環境について

以下のような温度の変化が大きい環境、または湿度が高い環境では、レンズやモニターの内側がくもる（結露する）場合があります。

- 砂浜や直射日光があたる場所など、気温の高い陸上から急に水温の低い水中に持ち込む
- 寒冷地から屋内などの温かい場所に持ち込む
- 湿度が高い環境で、電池/メモリーカードカバーを開閉する

● くもりを取る方法

- 高温・多湿、砂やほこりの多い場所を避け、周囲の温度が一定の場所で、電源を OFF にしてから電池/メモリーカードカバーを開ける。電池とメモリーカードを取り出し、カバーを開けた状態で放置し、周囲の温度になじませると、くもりが取れます。
- くもりが取れない場合は、ご購入店かニコンサービス機関にご相談ください。

<重要>位置情報機能（GPS/GLONASS、電子コンパス）についてのご注意

● 本製品の地図・地名情報データについて

位置情報機能をお使いの前に、「地図・地名情報データ使用許諾契約書」(□23)を必ずお読みになり、ご承諾ください。

- 地図や地名情報 (Point of Interest: POI) は、2014年4月現在のものです。地図や地名情報の更新はいたしません。
- 地形の詳細については、地図の縮尺に従い、省略表示をしています。地図の縮尺、地名情報の粗密は、国や地域で異なります。また、緯度が高くなるに伴い、画面上の縦横の縮尺は異なってくるため、地形の表示も実際と異なります。地図や地名情報は、あくまでも目安としてお使いください。
- 中華人民共和国（以下「中国」）と大韓民国の詳細な地図データ、および地名情報 (POI) は、搭載していません。

● 位置情報記録機能とログ取得について

- 位置情報設定メニュー [位置情報設定] の [位置情報記録機能] を [する] にしているときやログ取得中は、カメラの電源をOFFにした後も位置情報記録機能やログ取得機能が作動します (□16)。
- 位置情報を記録した静止画や動画などから、個人を特定できることがあります。位置情報を記録した静止画、動画、ログファイルの、他人への譲渡やインターネットなど複数の人が閲覧できる環境への掲載にはご注意ください。「●カメラやメモリーカードを譲渡/廃棄するときのご注意」(□v) も必ずお読みください。

● 計測機能について

本製品はカメラです。航法機器や計測機器として使わないでください。

- 本製品が計測する情報（方位、高度、水深など）は、あくまでも目安です。航空機、車、人などの航法用途、および測量用途には使わないでください。
- 本製品を登山やトレッキング、水中などでお使いの際は、地図や航法機器、計測機器を必ず携帯してください。

● 海外でお使いの場合

- 位置情報機能付きカメラを旅行などで外国に持ち込む前に、使用規制の有無を旅行代理店や大使館などでお確かめください。たとえば、中国では、政府の許可なしに位置情報ログの収集はできません。
[位置情報記録機能] を [しない] にしてご使用ください。
- 中国および中国の周辺国の国境付近では、位置情報機能が正常に機能しない場合があります（2014年12月現在）。

Wi-Fi (無線LAN) 機能について

● 電波に係わるご注意

- 本製品の Wi-Fi の無線機能は、ご購入された国の法令に準拠し、ご購入された国以外では使用できません。
ご購入された国以外での使用について、当社は一切の責任を負いません。
ご購入された国がわからないときは、本書裏面に記載のニコン カスタマーサポートセンターにご相談ください。

● Wi-Fi (無線LAN) 機能のご注意

2.4 DS4 / OF4

Wi-Fi (無線LAN) 機能：2.4DS4/OF4

本製品の使用周波数は 2.4 GHz 帯、変調方式は DSSS、OFDM、与干渉距離は約40 mです。

- 本製品は、「電波法」に基づく技術基準適合認証を受けた無線設備を内蔵し、証明ラベルは無線設備上に表示しています（以下の操作でモニター上に表示されます。MENU ボタンを押す → Y メニューアイコン → 認証マークの表示 → OK ボタン）。

以下の行為は法令で罰せられることがあります。

- 本製品の分解/改造
- 本製品から証明ラベルをはがす
- 本製品の使用周波数帯は、以下の機器や無線設備と同じです：
 - 電子レンジなどの産業・科学・医療用機器
 - 工場の製造ライン等の移動体識別用の
 - ① 構内無線局（免許を要する無線局）
 - ② 特定小電力無線局（免許を要しない無線局）
 - アマチュア無線局（免許を要する無線局）

これらの無線設備の近くでは、電波干渉で通信速度の低下、通信距離の短縮、通信の途絶が双方に生じることがあります。

- 本製品で電波干渉を起こさないよう、以下にご注意ください。
 - 使用周波数帯が同じ無線設備が近くにないか？ 事前に確認する
 - 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に電波干渉を生じたら、Wi-Fi アクセスポイントのチャンネル番号を変更して使用周波数を変える
 - その他、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、本書裏面に記載のニコン カスタマーサポートセンターにご相談ください。

- データの送受信は、第三者に傍受される危険性にご留意ください。データ送受信による情報漏洩には、当社は一切の責任を負いません。
- 本製品は、電子レンジなどの電気製品、AV機器、OA機器などの電磁波や磁気の発生源の周辺で使わないでください。
 - 雑音が増大したり、通信が途絶したりします。
 - AV機器、OA機器などの受信障害の原因になります。

● 本製品の使用上のご注意

本製品は、Wi-Fi（無線LAN）機器としてお使いください。

Wi-Fi 機器以外としての使用による損害は、当社では一切の責任を負いません。

- 医療機器や人命に直接的または間接的に係わるシステムなど、高い安全性が要求される用途には使わないでください。
- Wi-Fi 機器よりも高い信頼性が要求される機器や電算機システムなどの用途では、使用システムの安全設計や故障に対する適切な処置をしてください。

● 本製品の輸出、持ち出しに係わるご注意

本製品は、米国輸出規制（EAR）を含む米国法の対象であり、米国政府指定の輸出規制国（キューバ、イラン、北朝鮮、スーダン、シリア）への輸出や持ち出しには、米国政府の許可が必要になりますので、ご注意ください。

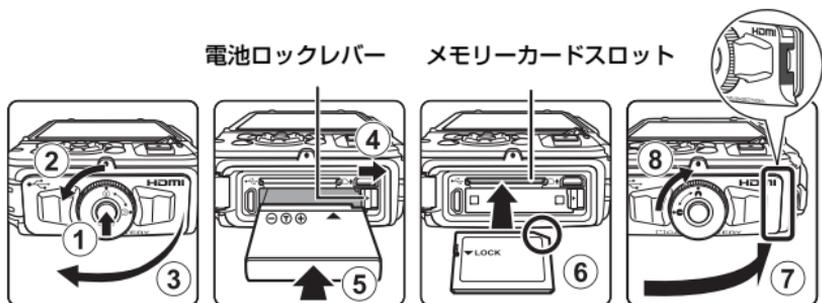
なお、輸出規制国は変更されている可能性がありますので、詳しくは米国商務省へお問い合わせください。

● 個人情報の管理および免責事項

- 使用者によって本製品内に登録または設定された、Wi-Fi（無線LAN）接続設定等の個人情報を含む情報は、誤操作、静電気の影響、事故、故障、修理、その他の取り扱いで変化、消失する場合があります。必要な内容は、お客さまの責任において控えを必ずおとりください。当社の責によらない内容の変化、消失、それらに起因する直接または間接の損害および逸失利益には、当社は一切の責任を負いません。
- 本製品を譲渡/廃棄するときは、使用者によって本製品内に登録または設定された、Wi-Fi 接続設定等の個人情報を含む内容を、セットアップメニュー（14）の【設定クリアー】で消去してください。
- 本製品の盗難や紛失などで、第三者による不正使用の被害が発生しても、当社は一切の責任を負いません。

撮影の準備

電池とメモリーカードを入れる



- 電池/メモリーカードカバーロック解除ボタンを押し込み (①)、電池/メモリーカードカバー開閉ダイヤルを回して (②)、カバーを開けます (③)。
- 電池は、+と-を正しい向きにし、オレンジ色の電池ロックレバーをすらしながら (④)、奥まで差し込みます (⑤)。
- メモリーカードは、正しい向きでカチッと音がするまで差し込みます (⑥)。
- 電池やメモリーカードの向きを間違えると、故障の原因になりますので、ご注意ください。
- 電池/メモリーカードカバーを閉じ (⑦)、カバー側面の赤い部分が見えなくなるまで本体に押し込みながら、電池/メモリーカードカバー開閉ダイヤルを、カチッと音がするまで回します (⑧)。
確実にカバーがロックされていることを確認してください。

✓ メモリーカードの初期化について

他の機器で使ったメモリーカードをこのカメラではじめて使うときは、必ずこのカメラで初期化してください。メモリーカードをカメラに入れ、MENU ボタンを押し、セットアップメニュー (□14) の [カードの初期化] を選びます。

✓ ストラップひもの挟み込みに注意

電池/メモリーカードカバーを閉めるときに、ストラップのひもを挟み込むと電池/メモリーカードカバーを破損するおそれがあります。ひもを挟み込んでいないか、必ず確認してから電池/メモリーカードカバーを閉めてください。

電池/メモリーカードカバーの開閉に注意

砂、ほこりなどの多い場所や、ぬれた手で電池/メモリーカードカバーの開閉をしないでください。異物を取り除かずにカバーを閉めると、浸水や故障の原因になりますので、特にご注意ください。

- カバーやカメラの内側に異物が付着したら、すぐにプロアーやブラシなどで取り除いてください。
- カバーやカメラの内側に水滴などの液体が付着したら、すぐに柔らかい乾いた布でふき取ってください。

電池やメモリーカードを取り出すときは

電源をOFFにして、電源ランプとモニターの消灯を確認してから、電池/メモリーカードカバーを開けます。

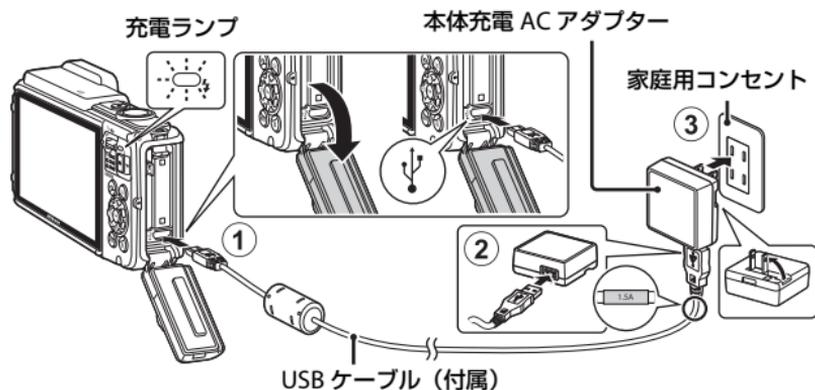
- 電池ロックレバーをずらすと、電池が押し出されます。
- メモリーカードを指で軽く押し込むと、メモリーカードが押し出されます。
- カメラを使った直後は、カメラや電池、メモリーカードが熱くなっていることがありますので、ご注意ください。

メモリーカードと内蔵メモリーについて

撮影したデータは、メモリーカードまたはカメラの内蔵メモリーのどちらかに記録されます。内蔵メモリーを使うときは、メモリーカードを取り出してください。

電池を充電する

1 電池を入れたカメラを、家庭用コンセントに接続する



- 充電ランプが緑色でゆっくり点滅し、充電が始まります。
- 充電が終わると、充電ランプが消灯します。残量がない電池の場合、約2時間20分かかります。
- 充電ランプが緑色で速い点滅を繰り返す場合は、充電できません。以下の原因が考えられます。
 - 充電可能な温度ではない。
 - USBケーブルまたは本体充電ACアダプターが正しく接続されていない。
 - 電池に異常がある。

2 コンセントから本体充電ACアダプターを外し、USBケーブルを外す

USBケーブルについてのご注意

- UC-E21以外のUSBケーブルは絶対に使わないでください。発熱、火災、感電の原因になります。
- プラグの向きを確認して、まっすぐに差し込んでください。プラグを外すときも、まっすぐに引き抜いてください。

充電についてのご注意

- 充電中はカメラを操作できますが、充電時間が長くなります。
- 電池残量が極端に少ないときは、充電中でもカメラを操作できない場合があります。
- EH-71P/EH-73P以外の本体充電ACアダプター、市販のUSB-ACアダプター、携帯電話用充電器は絶対に使わないでください。カメラの故障、発熱の原因になります。

パソコンや充電器で充電する

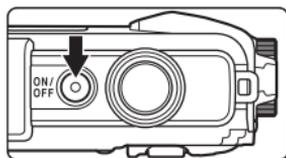
- このカメラをパソコンに接続しても、電池を充電できます。
- 別売のバッテリーチャージャー MH-65Pを使うと、カメラを使わずに電池を充電できます。

電源をONにして、表示言語と日時を設定する

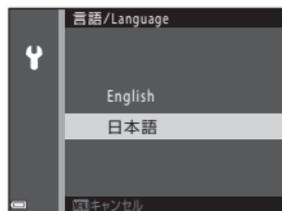
ご購入後はじめて電源をONにすると、表示言語やカメラの内蔵時計の日時を設定する画面が自動的に表示されます。

1 電源スイッチを押して、電源をONにする

- モニターが点灯します。
- もう一度電源スイッチを押すと、電源はOFFになります。
- 電池を入れてから電源スイッチが有効になるまでに数秒間かかります。数秒間経ってから、電源スイッチを押してください。



2 マルチセレクターの▲▼で表示言語を選び、OKボタンを押す



3 [はい] を選び、OKボタンを押す

4 自宅のある地域（タイムゾーン）を選び、OKボタンを押す

- ▲を押すと地図上部に☀️が表示され、夏時間として設定されます。取り消すには▼を押します。



5 ▲▼で日付の表示順を選び、OKボタンを押す

6 日時を合わせ、**OK** ボタンを押す

- ◀▶で項目を選び、▲▼で日時を合わせます。
- [分] を選んで**OK** ボタンを押し、設定を確認します。



7 確認画面が表示されたら、▲▼で [はい] を選び、**OK** ボタンを押す

8 防水に関するメッセージを確認し、**▶**を押す

- メッセージ画面は7つあります。
- 最後のメッセージを確認したら**OK** ボタンを押します。
- 撮影画面になり、おまかせシーンモードで撮影できます。
- 電池残量表示
 - ☐: 電池残量はあります。
 - ☐: 電池残量が少なくなりました。
- 記録可能コマ数
メモリーカードをカメラに入れていないときは、**16**が表示され、画像を内蔵メモリーに記録します。



電池残量表示

言語や日時の設定をやり直すときは

- **Y** セットアップメニュー (☐14) で [言語/Language] または [地域と日時] を設定します。
- **Y** セットアップメニュー → [地域と日時] → [タイムゾーン] でマルチセクターの **▶** を押し、▲で夏時間の設定をオンにすると時計が1時間早くなり、▼でオフにすると1時間戻ります。

時計用電池について

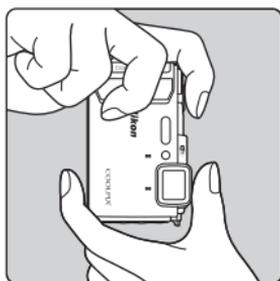
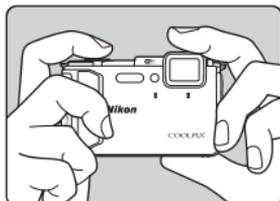
- カメラの時計は、内蔵のバックアップ用電池で動いています。バックアップ用電池は、カメラに電池を入れるかACアダプター (別売) を接続すると、約10時間で充電され、時計を数日間動かします。
- バックアップ用電池が切れたときは、電源をONにすると、日時を設定する画面が表示されます。日時を再設定してください (☐5)。

撮影と再生の基本操作

おまかせシーンモードで撮影する

1 カメラを構える

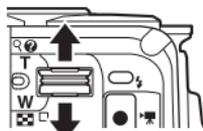
- レンズやフラッシュ、AF補助光、マイク、スピーカーなどに、指などがかからないようにご注意ください。
- 縦位置で撮影するときは、フラッシュの位置をレンズよりも上にご覧ください。



2 構図を決める

- ズーム位置を変えるには、ズームレバーを動かします。

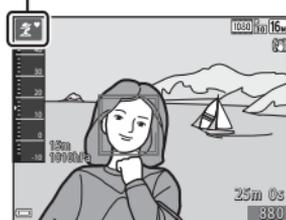
大きく写す



広い範囲を写す

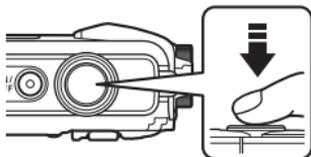
- カメラが撮影シーンを判別すると、撮影モードアイコンが切り換わります。

撮影モードアイコン

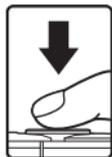


3 シャッターボタンを半押しする

- ピントが合うと、AFエリアまたはAF表示が緑色に点灯します。
- 電子ズーム使用時は、AF エリアは表示されず、画面中央でピントが合います。
- AF エリアまたは AF 表示が点滅したときはピントが合っていません。構図を変えて半押しをやり直してください。



4 半押ししたまま、シャッターボタンを全押しして撮影する



✓ 撮影後の記録についてのご注意

撮影後、「記録可能コマ数」または「記録可能時間」が点滅しているときは、画像または動画の記録中です。電池/メモリーカードカバーを開けたり、電池やメモリーカードを取り出したりしないでください。撮影した画像や動画が記録されないことや、カメラやメモリーカードが壊れることがあります。

📎 オートパワーオフについて

- カメラを操作しない状態が約1分続くと、モニターが消灯して待機状態になり、電源ランプが点滅します。待機状態が約3分続くと電源はOFFになります。
- 待機中にモニターを再点灯するには、電源スイッチやシャッターボタンなどを押します。

📎 三脚の使用について

- 以下の場合などは、手ブレしやすくなるため、三脚などの使用をおすすめします。
 - 暗い場所でフラッシュモード (□12) が🚫 (発光禁止) のとき
 - ズーム位置が望遠側するとき
- 三脚などで固定して撮影するときは、補正機能の誤動作を防ぐためセットアップメニュー (□14) の [静止画手ブレ補正] を [しない] にしてください。

画像を再生する

1 ▶ (再生) ボタンを押して、再生モードにする

- 電源OFFの状態では▶ ボタンを長押しすると、再生モードで電源がONになります。



2 マルチセレクターで前後の画像を表示する

- ▲▼◀▶を長押しすると、画像が速く切り換わります。
- 撮影に戻るには、📷 ボタンまたはシャッターボタンを押します。

前の画像を表示



次の画像を表示

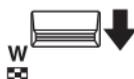
- 1コマ表示でOK: [📷]が表示されたときは、📷 ボタンを押すと画像に効果を付けられます。



- 1コマ表示でズームレバーをT (Q) 側に動かすと、拡大表示されます。



- 1コマ表示でズームレバーをW (📷) 側に動かすと、画像を一覧できる「サムネイル表示」になります。



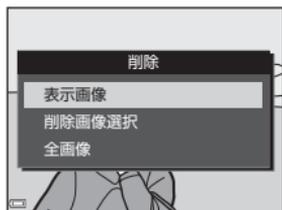
画像を削除する

- 1 削除したい画像を表示して  (削除) ボタンを押す



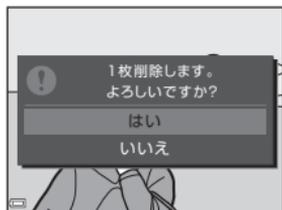
- 2 マルチセレクターの▲▼で削除方法を選び、 ボタンを押す

- 削除をやめるには、MENU ボタンを押します。



- 3 [はい] を選び、 ボタンを押す

- 削除した画像は、元に戻せません。



連写した画像（連写グループ）の削除について

- 連写した画像は「連写グループ」として保存され、再生すると1コマ目（代表画像）のみを表示します（初期設定）。
- 代表画像の表示中に  ボタンを押すと、その連写グループの画像すべてが削除されます。
- 連写グループ内の画像を個別に削除するときは、 ボタンを押して1コマずつに展開表示してから  ボタンを押します。



撮影モードで画像を削除する

撮影モードで  ボタンを押すと、最後に保存した画像を削除できます。

撮影モードを変える

以下の撮影モードがあります。

- **📷 おまかせシーン**
構図を決めるだけでカメラが撮影シーンを自動的に判別し、簡単にシーンに適した撮影ができます。
- **📷 シーン**
撮影シーンを選ぶと、そのシーンに適した設定で撮影ができます。
- **SOFT スペシャルエフェクト**
画像に効果を付けて撮影できます。
- **😊 ベストフェイス**
人物の顔にメイクアップ効果を付けて撮影できます。笑顔自動シャッターやセルフコラージュを使って撮影ができます。
- **🎥 ショートムービーショー**
数秒間ずつ撮影した動画を自動でつなげて、最長30秒間のショートムービーショー（[1080/30p] または [1080/25p]）を作成します。
- **📷 オート撮影**
基本的な撮影ができます。また、撮影状況や撮影意図に合わせて設定を変更できます。

1 撮影画面で📷（撮影モード）ボタンを押す



2 マルチセレクターの▲▼で撮影モードを選び、OKボタンを押す

- シーンモードまたはスペシャルエフェクトモードを選んだときは、OKボタンを押す前に▶️を押す、シーンまたは効果の種類を選びます。



フラッシュやセルフタイマーなどを使う

撮影画面でマルチセレクターの▲ (⚡) ◀ (⌚) ▼ (🌸) ▶ (☒) を押すと、以下の機能を設定できます。



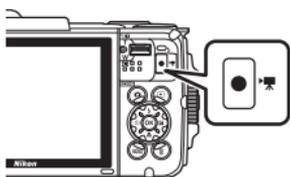
- ⚡ フラッシュモード
フラッシュの発光モード（フラッシュモード）を撮影状況に合わせて設定できます。
- ⌚ セルフタイマー
シャッターボタンを押してから10秒または2秒後にシャッターをきります。
- 🌸 マクロモード
被写体に近づいて撮影するときに設定します。
- ☒ 露出補正
画像全体の明るさを調節できます。

設定できる機能は、撮影モードによって異なります。

動画を撮影する

撮影画面を表示し、● (🎥動画撮影) ボタンを押すと撮影を開始します。終了するにはもう一度● (🎥) ボタンを押します。

- 再生するには、再生モードの1コマ表示で動画を選び、Ⓞ ボタンを押します。



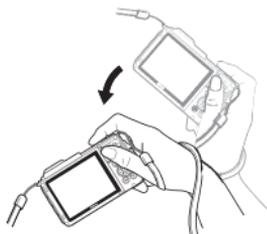
アクション操作

カメラを振ったり傾けたりすると、以下の操作ができます。

1コマ表示で前後の画像を表示する

再生の1コマ表示で、カメラを上下方向に振ると次の画像を表示します。前後方向に振ると前の画像を表示します（セットアップメニュー〔□14〕[アクション画像送り]が[する]時）。

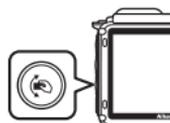
- カメラを振るときは、必ずストラップを手に通してしっかりカメラを持ち、図のように手首を使って一振りしてください。



アクションメニューを使う

Ⓜ (アクション) ボタンを押すと、アクションメニューを表示します。

- カメラを振って以下の項目を選び、Ⓜ ボタンを押して決定してください。



アクションメニュー

項目	内容
撮影モード選択	撮影モードを選べます（一部のみ）。
● 動画撮影開始	Ⓜ ボタンを押して、動画撮影を開始/終了します。
▶ クイック再生	画像を1コマ表示します。
📍 現在地	現在地を地図上に表示します（位置情報を測位できているときのみ〔□16〕）。
✕ 終了	アクションメニューを終了します。

アクションメニューの表示中は、Ⓜ ボタン、シャッターボタン、電源ボタン、🔋 ボタン以外は操作できません。

地図の表示を切り換える

- 地図を表示中に、Ⓜ ボタンを押しながらカメラを傾けると、地図をスクロールします。
- 地図を表示中に、カメラを1回振ると地図を拡大、2回振ると地図を縮小します（セットアップメニュー [アクション地図操作] が [する] 時）。

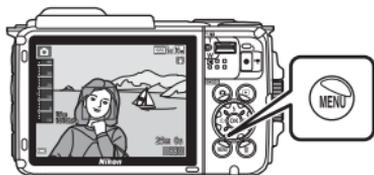
メニューを使う

MENU (メニュー) ボタンを押すと、以下のメニューを設定できます。

- **撮影メニュー**
撮影画面でMENUボタンを押すと設定できます。
画像サイズと画質の組み合わせや、連続撮影の設定などを変更できます。
- **再生メニュー**
1コマ表示中またはサムネイル表示中にMENUボタンを押すと設定できます。
画像の編集や、スライドショーの再生などができます。
- **動画メニュー**
撮影画面でMENUボタンを押すと設定できます。
動画撮影についての設定ができます。
- **Wi-Fi設定メニュー**
カメラとスマートデバイスを接続する設定ができます。
- **位置情報設定メニュー**
位置情報機能に関する設定ができます。
- **セットアップメニュー**
日時や表示言語など、カメラに関する基本的な設定ができます。

1 MENU (メニュー) ボタンを押す

- メニュー画面が表示されます。



2 マルチセレクターの ◀ を押す

- メニューアイコンが黄色で表示されます。



メニュー切り換えアイコン

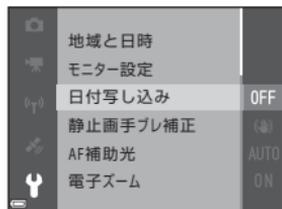
3 メニューアイコンを選び、**OK**ボタンを押す

- メニュー項目が選べるようになります。



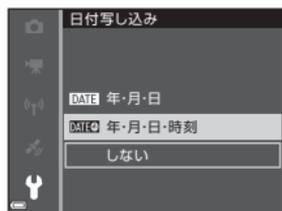
4 メニュー項目を選び、**OK**ボタンを押す

- 撮影モードやカメラの状態によって、設定できないメニュー項目があります。



5 設定内容を選び、**OK**ボタンを押す

- 選んだ設定内容が決定します。
- メニュー操作を終了するには、**MENU**ボタンを押してください。
- メニュー画面から撮影画面にするには、シャッターボタン、**カメラ**ボタンまたは**電源**ボタンを押してください。



位置情報機能を使う/地図を表示する

✦（位置情報設定）メニュー（□□14）で〔位置情報設定〕の〔位置情報記録機能〕を〔する〕にすると、測位衛星の電波の受信を開始します。受信状態は撮影画面で確認できます。

- ☞または☞：4つ以上、または3つの衛星から受信して、位置情報を測位しています。
- ☞：電波を受信していますが、測位できていません。
- ☒：電波を受信していません。



撮影地点の位置情報を画像に記録する

- カメラが測位している状態で撮影すると、画像に位置情報（緯度・経度）を記録します。
- 位置情報設定メニュー〔電子コンパス設定〕の〔コンパス表示〕を〔する〕にすると、撮影したおおよその方角も記録します。

ログを記録する

- 測位した状態で位置情報設定メニュー〔ログ取得〕の〔全ログ取得開始〕を選ぶと、カメラを持って移動した場所の位置情報および高度・水深を一定間隔で記録します。
- 記録したログ（位置情報や高度・水深の移動記録）は、メモリーカードに保存後、位置情報設定メニューの〔ログデータ表示〕を選ぶと地図または高度・水深のグラフに表示できます。ログを保存するには、〔ログ取得〕でログ取得を終了し〔ログ保存〕を選びます。

地図を表示する

- 撮影画面で☞（地図）ボタンを押すと、カメラが測位している場合は、現在位置を地図上に表示します。
- 位置情報を記録した画像を再生して☞ボタンを押すと、撮影地点を地図上に表示します。

Wi-Fi（無線LAN）を使う

Android OSまたはiOSのスマートデバイスに専用ソフトウェア「Wireless Mobile Utility」をインストールしてカメラと接続すると、以下の操作ができます。

写真を撮る

以下の2つの方法で静止画が撮れます。

- カメラのシャッターをきり、画像をスマートデバイスに取り込む。
- リモート操作により、スマートデバイスでカメラのシャッターをきり、画像をスマートデバイスに取り込む。

写真を見る

カメラのメモリーカードに保存した画像を、スマートデバイスに表示して取り込めます。カメラであらかじめ指定した画像をスマートデバイスに取り込むこともできます。

ご注意

ご購入時はパスワードなどのセキュリティは設定されていません。お客様の判断と責任で、必要なセキュリティをWi-Fi設定メニュー（□14）の「設定」で設定してからお使いください。

スマートデバイスにソフトウェアをインストールする

1 スマートデバイスでGoogle PlayストアやApp Storeなどに接続して、「Wireless Mobile Utility」を検索する

- 詳しくは、お使いのスマートデバイスの説明書をご覧ください。

2 説明や情報を確認し、インストールする

Wireless Mobile Utilityの説明書について

下記のウェブサイトからダウンロードしてください。

- Android OS : <http://nikonimglib.com/ManDL/WMAU/>
- iOS : <http://nikonimglib.com/ManDL/WMAU-ios/>

カメラと接続するには、カメラの  (Wi-Fi) ボタンを押してから、スマートデバイスのWi-Fi設定をONにし、ネゴシエーション中に「Wireless Mobile Utility」を起動します。

付録

取り扱い上のご注意

お使いになるときは、必ず「安全上のご注意」(□□vi~xii)や「<重要> 耐衝撃性能、防水/防じん、結露について」(□□xiii)をお守りください。

カメラについて

● 強いショックを与えないでください

カメラを落としたり、ぶつけたりすると、故障の原因になります。また、レンズに触れたり、無理な力を加えたりしないでください。

● 急激な温度変化を与えないでください

温度差が極端な場所（寒いところから急激に暖かいところや、その逆の場合）にカメラを持ち込むと、カメラ内外に結露が生じ、故障の原因になります。カメラをバッグやビニール袋などに入れて、周囲の温度になじませてから使ってください。

● 強い電波や磁気を発生する場所で撮影しないでください

強い電波や磁気を発生するテレビ塔などの周囲および強い静電気の周囲では、記録データが消滅したり、カメラが正常に機能しないことがあります。

● 長時間、太陽に向けて撮影または放置しないでください

太陽などの高輝度被写体に向けて長時間直接撮影したり、放置したりしないでください。過度の光照射は、撮像素子などの褪色・焼き付きを起こすおそれがあります。また、その際に撮影した画像には、真っ白くにじみが生ずることがあります。

● 電池やACアダプターやメモリーカードを取り外すときは、必ず電源をOFFにしてください

電源がONの状態を取り外すと、故障の原因になります。特に、撮影中やデータの削除中は、データの破損やメモリーカードの故障の原因になります。

● モニターについて

- モニター画面（電子ビューファインダー含む）は、非常に精密度の高い技術で作られており、99.99%以上の有効ドットがありますが、0.01%以下でドット抜けするものがあります。そのため、常時点灯（白、赤、青、緑）あるいは非点灯（黒）の画素が一部存在することがありますが、故障ではありません。また、記録される画像には影響ありません。あらかじめご了承ください。
- 有機ELモニターの特性上、同じ表示を長時間続けたり、くり返したりすると焼き付きが発生し、部分的に明るさが落ちたり、色ムラが現れたりすることがあります。また、長期間使い続けると焼き付きが戻らなくなることがあります。モニターの焼き付きは、記録される画像には影響はありません。焼き付きを抑えるには、モニターの明るさを必要以上に上げたままにしたり、同じ表示を極端に長く続けたりしないようおすすめします。
- 屋外ではモニターは、日差しの影響で見えにくいことがあります。

- モニターの表面を強くこすったり、強く押ししたりすると、破損や故障の原因になります。万一、モニターが破損した場合は、ガラスの破片などでケガをするおそれがありますのでご注意ください。

電池について

● 使用上のご注意

- 使用後の電池は、発熱していることがあるのでご注意ください。
- 周囲の温度が -10°C ～ $+40^{\circ}\text{C}$ の範囲を超える場所で使うと、性能劣化や故障の原因になります。
- 万一、異常に熱くなる、煙が出る、こげ臭いなどの異常や不具合が起きたら、すぐに使用を中止して、ご購入店またはニコンサービス機関に修理を依頼してください。
- カメラやバッテリーチャージャーから取り外したときは、ビニール袋などに入れて絶縁してください。

● 充電について

撮影の前に充電してください。付属の電池は、ご購入時にはフル充電されておりません。

- 周囲の温度が 5°C ～ 35°C の室内で充電してください。
- 電池内部の温度が高い状態では、充電ができなかったり、不完全な充電になったりし、性能劣化の原因にもなります。カメラの使用直後など、電池内部の温度が高くなっているときは、電池の温度が下がるのを待ってから充電してください。
このカメラを本体充電ACアダプターまたはパソコンに接続して充電する場合、電池の温度が 0°C 以下、 45°C 以上のときは、充電をしません。
- 充電が完了した電池を、続けて再充電すると、性能が劣化します。
- 充電直後に電池の温度が上がることがありますが、性能その他に異常はありません。

● 予備電池を用意する

撮影環境に応じて、予備電池をご用意ください。地域によっては入手が困難な場合があります。

● 低温時には残量のじゅうぶんな電池を使い、予備電池も用意する

電池は一般的な特性として、性能が低温時に低下します。低温時には、電池およびカメラを冷やさないようにしてください。

消耗した電池を低温時に使うと、カメラが動かないこともあります。予備の電池は保温し、交互にあたためながらお使いください。低温で一時的に使えなかった電池も、常温に戻ると使える場合があります。

● 電池の接点について

電池の接点が汚れると、接触不良でカメラが作動しなくなることがあります。接点の汚れは、乾いた布で拭き取ってください。

● 残量のなくなった電池は充電する

残量のなくなった電池をカメラに入れたまま、何度も電源スイッチのON/OFFを繰り返すと、電池の寿命に影響をおよぼすおそれがあります。残量がなくなった電池は、充電してからお使いください。

● 保管について

- 電池を使わないときは、必ずカメラやバッテリーチャージャーから取り出してください。取り付けたままにすると、電源を切っていても微小電流が流れ続けて過放電状態になり、使えなくなることがあります。
- 電池は、長期間使わないときでも必ず半年に1回は充電し、使い切った状態で保管してください。
- 電池は、ビニール袋などに入れて絶縁し、涼しい場所で保管してください。周囲の温度が15℃～25℃くらいの乾燥した場所をおすすめします。暑い場所や極端に寒い場所は避けてください。

● 寿命について

電池をじゅうぶんに充電しても、使用期間が極端に短くなってきたときは、寿命です。新しい電池をお買い求めください。

● リサイクルについて



Li-ion 00

充電を繰り返して劣化し、使えなくなった電池は、廃棄しないでリサイクルにご協力ください。接点部にビニールテープなどを貼り付けて絶縁してから、ニコンサービス機関やリサイクル協力店へお持ちください。

数字の有無と数値は電池によって異なります。

本体充電ACアダプターについて

- 本体充電ACアダプター EH-71P/EH-73Pに対応している機器以外で使わないでください。
- UC-E21以外のUSBケーブルは絶対に使わないでください。発熱、火災、感電の原因になります。
- EH-71P/EH-73P以外の本体充電ACアダプター、市販のUSB-ACアダプター、携帯電話用充電器は絶対に使わないでください。カメラの故障、発熱の原因になります。
- EH-71P/EH-73Pは、家庭用電源のAC 100 – 240 V、50/60 Hzに対応しています。日本国外では、必要に応じて市販の変換プラグアダプターを装着してお使いください。変換プラグアダプターは、あらかじめ旅行代理店などで確かめのうえ、お買い求めください。

お手入れ方法

クリーニングについて

アルコール、シンナーなど揮発性の薬品は使わないでください。

レンズ

ガラス部分をクリーニングするときは、手で直接触らないようご注意ください。ゴミやホコリはブローアードで吹き払ってください。ブローアードで落ちない指紋や油脂などの汚れは、乾いた柔らかい布やメガネ拭きなどでガラス部分の中央から外側に円を描くようにゆっくりと拭き取ってください。強く拭いたり、硬いもので拭いたりすると、破損や故障の原因になることがあります。汚れが取れないときは、レンズクリーナー液（市販）で湿らせた柔らかい布で軽く拭いてください。

モニター

ゴミやホコリはブローアードで吹き払ってください。指紋や油脂などの汚れは、乾いた柔らかい布やメガネ拭きなどで軽く拭き取ってください。強く拭いたり、硬いもので拭いたりすると、破損や故障の原因になることがあります。

カメラボディ

- ゴミやホコリはブローアードで吹き払ってください。乾いた柔らかい布などで軽く拭いてください。
- マイクの孔やスピーカーの孔などを、尖ったもので突かないでください。カメラの内部を損傷すると、防水性能を失います。
- 「防水 / 防じん性能について」(□xiii)、「水中で使用後のクリーニング」(□xvi) もお読みください

ご注意：カメラ内部にゴミ、ホコリや砂などが入りこむと故障の原因になります。この場合、当社の保証の対象外になります。

保管について

カメラを長期間お使いにならないときは、電池を取り出してください。また、カビや故障を防ぎ、カメラを長期にわたってお使いいただけるように、「月に一度」を目安に電池を入れ、カメラを操作するようおすすめします。

カメラを以下の場所に保管しないようご注意ください。

- 換気の悪い場所や湿度が60%を超える場所
- 温度が50℃以上、または-10℃以下の場所
- テレビやラジオなど強い電磁波を出す装置の周辺

電池の保管は、「取り扱い上のご注意」の「電池について」の「保管について」(□20)をお守りください。

故障かな？と思ったら

カメラの動作がおかしいとお感じになったときは、ご購入店やニコンサービス機関にお問い合わせいただく前に、以下の項目をご確認ください。
このカメラのさらに詳しい説明書「活用ガイド」(PDF形式)もご覧ください (📖ii)。

こんなときは	考えられる原因や対処法	📖
電源ONの状態、カメラの操作ができない	<ul style="list-style-type: none"> 画像や動画の記録などの処理が終わるまでお待ちください。 操作できない状態が続くときは、電源をOFFにする操作をしてください。電源がOFFにならない場合は、電池を入れ直してください。ACアダプター使用時は付け直してください。 <ul style="list-style-type: none"> - 記録中であったデータは保存されません。 - 保存済みのデータは電池やACアダプターの取り外しでは失われません。 	—
電源をONにできない	<ul style="list-style-type: none"> 電池残量がありません。 電池を入れてから電源スイッチが有効になるまでに数秒間かかります。数秒間経ってから、電源スイッチを押してください。 	1、3、19 —
カメラの電源が突然切れる	<ul style="list-style-type: none"> オートパワーオフ機能が動きました。 低温下ではカメラや電池が正常に動作しないことがあります。 カメラの内部が高温になっています。温度が下がるまでしばらく放置してから電源を入れ直してください。 	8 19 —
モニターに何も映らない	<ul style="list-style-type: none"> 電源が入っていません。 オートパワーオフ機能が動きました。 フラッシュランプの点滅中は、フラッシュの充電中です。充電完了までお待ちください。 カメラがテレビまたはパソコンと接続されています。 カメラとスマートデバイスをWi-Fi接続して、カメラをリモート操作中です。 	5 8 — —
カメラの温度が高くなる	動画撮影などで長時間使ったり、周囲の温度が高い場所で使ったりすると、カメラの温度が高くなる場合がありますが、故障ではありません。	—

地図・地名情報データ使用許諾契約書

COOLPIX AW130（以下「本製品」という）に搭載されている地図データ及び地名情報データ（以下「本データ」という）は、次の条件で、ご使用頂けます。

データ使用許諾契約書

1. 個人使用限定

株式会社ニコン（以下「ニコン」という）又はニコンのライセンサーは、本データの著作権及びお客様への使用許諾に必要な一切の諸権利を保有しています。ニコンは、お客様に対して、本データについて、使用許諾を与えられた個人的かつ非商用の目的のためにのみ、本製品及び本製品で撮影された画像データと共に使用する権利を許諾します。本データは、使用権を許諾されるものであり、販売されるものではありません。

2. 禁止事項

お客様は、次に記載する行為を行ってはなりません。

- (1) サービス業務、タイムシェアリング、又はこれらに類する目的で使用する。
- (2) インストール若しくは接続された、又は車両と通信する製品、システム若しくはアプリケーションで、車両のナビゲーション、測位、配車、リアルタイムの経路誘導、フリート管理若しくはこれらに類する機能があるものと本データを併用すること。
- (3) 測位装置、又はモバイルやワイヤレス接続の電子装置やコンピュータ装置と併用すること、若しくはこれらの装置との通信に使用すること。対象装置には、携帯電話、パームトップコンピュータ、ハンドヘルドコンピュータ、ポケットベル、携帯情報端末（PDA）が含まれますが、これらに限定されるものではありません。
- (4) 本データ使用許諾契約により許諾された範囲を超えて、本データの全部又は一部を媒体の如何を問わず複製すること。
- (5) 本データを変更、改変、リバース・エンジニアリング、逆コンパイル又は逆アセンブル等すること。
- (6) 法律で認められている場合を除き、本データを販売、譲渡、頒布もしくは再使用許諾等すること、又はネットワーク上にアップロードすること。
- (7) 本データ及びこれに関連する物を直接又は間接に輸出すること。
- (8) その他、本データ使用許諾契約により許諾されている以外のことを行うこと。

3. 警告

時間の経過、状況の変化、使用した情報源、包括的な地理データの収集という性質などは、いずれも不正確な情報の原因になる可能性があるため、本データには不正確又は不完全な情報が含まれているおそれがあります。

4. 著作権及びその他の知的財産権

本データは、日本国著作権法、その他の国の著作権法及び国際条約の規定により保護されています。お客様は、本データに含まれる著作権表示、商標又はその他の保護表示を除去してはなりません。

5. 免責

ニコン及びニコンのライセンサーは、お客様の本データの使用に関連して生じるお客様ご自身又は第三者の損害、その他の問題について、一切の責任を負いません。但し、法律に当該免責を認めない旨の定めのある場合はこの限りではありません。ニコン及びニコンのライセンサーは、本データの内容を随時変更する権利を留保します。

6. その他

本データ使用許諾契約は、日本国の法律に基づいて解釈されるものとします。本データ使用許諾契約に関する一切の紛争の管轄裁判所は東京地方裁判所とします。

Government End Users.

If the Data supplied by HERE is being acquired by or on behalf of the United States government or any other entity seeking or applying rights similar to those customarily claimed by the United States government, the Data is a "commercial item" as that term is defined at 48 C.F.R. ("FAR") 2.101, is licensed in accordance with the End-User Terms under which this Data was provided, and each copy of the Data delivered or otherwise furnished shall be marked and embedded as appropriate with the following "Notice of Use," and shall be treated in accordance with such Notice:

Notice of Use

Contractor (Manufacturer/ Supplier) Name: HERE

Contractor (Manufacturer/Supplier) Address:

425 West Randolph Street, Chicago, Illinois 60606

This Data is a commercial item as defined in FAR 2.101 and is subject to the End-User Terms under which this Data was provided.

©2014 HERE - All rights reserved.

If the Contracting Officer, federal government agency, or any federal official refuses to use the legend provided herein, the Contracting Officer, federal government agency, or any federal official must notify HERE prior to seeking additional or alternative rights in the Data.

許諾ソフトウェアの権利者に関する表示

●地図・地名情報データについて



本サービスは株式会社ゼンリンの地図データおよびPOI（位置情報）を使用しています。“ゼンリン”は株式会社ゼンリンの登録商標です。

© 2014 ZENRIN CO., LTD. All rights reserved.

50万分の1地方図及び2万5千分の1地形図

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の50万分の1地方図及び2万5千分の1地形図を使用した。

（承認番号 平26情使、第244－B8号）

標高データ

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基盤地図情報を使用した。

（承認番号 平24情使、第322号）

●日本以外の地図・地名情報データについて



Maps for Life

© 1987-2014 HERE
All rights reserved.

Austria: © Bundesamt für Eich- und Vermessungswesen

Belgium: © - Distribution & Copyright CIRB

Croatia/Cyprus/Estonia/Latvia/Lithuania/Moldova/Poland/Slovenia/Ukraine: © EuroGeographics

Denmark: Contains data that is made available by the Danish Geodata Agency (FOT) Retrieved by HERE 01/2014

Finland: Contains data from the National Land Survey of Finland Topographic Database 06/2012. (Terms of Use available at http://www.maanmittauslaitos.fi/en/NLS_open_data_licence_version1_20120501).

Contains data that is made available by Itella in accordance with the terms available at http://www.itella.fi/liitteet/palvelutjatuoitteet/yhteystietopalvelut/uusi_postal_code_services_service_description_and_terms_of_use.pdf. Retrieved by HERE 09/2013

France: source: © IGN 2009 – BD TOPO ©

Germany: Die Grundlagendaten wurden mit Genehmigung der zuständigen Behörden entnommen. Contains content of „BayrischeVermessungsverwaltung – www.geodaten.bayern.de“, licensed in accordance with <http://creativecommons.org/licenses/by/3.0/legalcode>

Contains content of "LGL, www.lgl-bw.de", licensed in accordance with <http://creativecommons.org/licenses/by/3.0/legalcode>

Contains content of "Stadt Köln – offenedaten-koeln.de", licensed in accordance with <http://creativecommons.org/licenses/by/3.0/legalcode>

Contains Content of "Geoportal Berlin / ATKIS® Basis-DLM", licensed in accordance with <http://www.stadtentwicklung.berlin.de/geoinformation/download/nutzl3.pdf>

Contains Content of "Geoportal Berlin / Karte von Berlin 1:5000 (K5-Farbausgabe)", licensed in accordance with <http://www.stadtentwicklung.berlin.de/geoinformation/download/nutzl3.pdf>

Great Britain: Contains Ordnance Survey data © Crown copyright and database right 2010
Contains Royal Mail data © Royal Mail copyright and database right 2010

Greece: Copyright Geomatics Ltd.

Italy: La Banca Dati Italiana è stata prodotta usando quale riferimento anche cartografia numerica ed al tratto prodotta e fornita dalla Regione Toscana.

Contains data from Trasporto Passeggeri Emilia-Romagna- S.p.A.

Includes content of Comune di Bologna licensed under <http://creativecommons.org/licenses/by/3.0/legalcode> and updated by licensee July 1, 2013.

Includes content of Comune di Cesena licensed under <http://creativecommons.org/licenses/by/3.0/legalcode> and updated by licensee July 1, 2013.

Includes contents of Ministero della Salute, and Regione Sicilia, licensed under <http://www.formez.it/iod/> and updated by licensee September 1, 2013.

Includes contents of Provincia di Enna, Comune di Torino, Comune di Pisa, Comune di Trapani, Comune di Vicenza, Regione Lombardia, Regione Umbria, licensed under <http://www.dati.gov.it/iod/2.0/> and updated by licensee September 1, 2013.

Includes content of GeoforUs, licensed in accordance with <http://creativecommons.org/licenses/by/3.0/legalcode>.

Includes content of Comune di Milano, licensed under <http://creativecommons.org/licenses/by/2.5/it/legalcode> and updated by licensee November 1, 2013.

Includes content of the "Comunità Montana della Carnia", licensed under <http://www.dati.gov.it/iod/2.0/> and updated by licensee December 1, 2013.

Includes content of "Agenzia per la mobilità" licensed under <http://creativecommons.org/licenses/by/3.0/legalcode> and updated by licensee January 1, 2014.

Includes content of Regione Sardegna, licensed under <http://www.dati.gov.it/iod/2.0/> and updated by licensee May 1, 2014.

Includes content of CISIS, licensed under <http://creativecommons.org/licenses/by/2.5/legalcode>.

Norway: Copyright © 2000; Norwegian Mapping Authority

Includes data under the Norwegian licence for Open Government data (NLOD), available at <http://data.norge.no/nlod/en/1.0>

Contains information copyrighted by © Kartverket, made available in accordance with <http://creativecommons.org/licenses/by/3.0/no/>.

Contains data under the Norwegian licence for Open Government data (NLOD) distributed by Norwegian Public Roads Administration (NPRA)

Portugal: Source: IgeoE – Portugal

Spain: Información geográfica propiedad del CNIG

Contains data that is made available by the Generalitat de Catalunya Government in accordance with the terms available at http://www.gencat.cat/web/eng/avis_legal.htm. Retrieved by HERE 05/2013.

Contains content of Centro Municipal de Informatica – Malaga, licensed in accordance with <http://creativecommons.org/licenses/by/3.0/legalcode>.

Contains content of Administración General de la Comunidad Autónoma de Euskadi, licensed in accordance with <http://creativecommons.org/licenses/by/3.0/legalcode>

Contains data made available by the Ayuntamiento de Santander, licensed in accordance with <http://creativecommons.org/licenses/by/3.0/es/legalcode.es>

Contains data of Ajuntament de Sabadell, licensed per <http://creativecommons.org/licenses/by/3.0/legalcode>, updated 4/2013

Sweden: Based upon electronic data © National Land Survey Sweden.

Contains public data, licensed under Go Open v1.0, available at <http://data.goteborg.se/goopen/Avtal%20GoOpen%201.0.0.pdf>

Switzerland: Topografische Grundlage: © Bundesamt für Landestopographie

United Kingdom: Contains public sector information licensed under the Open Government Licence v1.0 (see for the license <http://www.nationalarchives.gov.uk/doc/open-government-licence/>)

Adapted from data from the office for National Statistics licensed under the Open Government Licence v.1.0

Canada: This data includes information taken with permission from Canadian authorities, including © Her Majesty, © Queen's Printer for Ontario, © Canada Post, GeoBase®, © Department of Natural Resources Canada. All rights reserved.

Mexico: Fuente: INEGI (Instituto Nacional de Estadística y Geografía)

United States: ©United States Postal Service® 2013. Prices are not established, controlled or approved by the United States Postal Service®. The following trademarks and registrations are owned by the USPS: United States Postal Service, USPS, and ZIP+4.

Includes data available from the U.S. Geological Survey.

Australia: Copyright. Based on data provided under license from PSMA Australia Limited (www.pasma.com.au).

Product incorporates data which is © 2013 Telstra Corporation Limited, Intelomatics Australia Pty Ltd and HERE International LLC.

Nepal: Copyright © Survey Department, Government of Nepal.

Sri Lanka: This product incorporates original source digital data obtained from the Survey Department of Sri Lanka

© 2009 Survey Department of Sri Lanka

The data has been used with the permission of the Survey Department of Sri Lanka

Israel: © Survey of Israel data source

Jordan: © Royal Jordanian Geographic Centre.

Mozambique: Certain Data for Mozambique provided by Cenacarta © 2013 by Cenacarta

Nicaragua: The Pacific Ocean and Caribbean Sea maritime borders have not been entirely defined. Northern land border defined by the natural course of the Coco River (also known as Segovia River or Wangki River) corresponds to the source of information available at the moment of its representation.

Réunion: source: © IGN 2009 - BD TOPO ©

Ecuador: INSTITUTO GEOGRAFICO MILITAR DEL ECUADOR
AUTORIZACION N° IGM-2011-01-PCO-01 DEL 25 DE ENERO DE 2011

Guadeloupe: source: © IGN 2009 - BD TOPO ©

Guatemala: Aprobado por el INSTITUTO GEOGRAFICO NACIONAL – Resolución del IGN No 186-2011

French Guiana: source: © IGN 2009 - BD TOPO ©

Martinique: source: © IGN 2009 - BD TOPO ©

主な仕様

ニコン デジタルカメラCOOLPIX AW130

型式	コンパクトデジタルカメラ
有効画素数	1605万画素（画像処理で減少することがあります）
撮像素子	1/2.3型 原色CMOS、総画素数1676万画素
レンズ	光学5倍ズーム、NIKKORレンズ
焦点距離	4.3-21.5 mm（35 mm判換算24-120 mm相当の撮影画角）
開放F値	f/2.8-4.9
レンズ構成	10群12枚（EDレンズ2枚）
電子ズーム倍率	最大4倍（35 mm判換算で約 480 mm相当の撮影画角）
手ブレ補正機能	レンズシフト方式と電子式の併用
オートフォーカス	コントラスト検出方式
撮影距離範囲	<ul style="list-style-type: none">• 先端レンズ面中央から約 50 cm ~∞（広角側）、約 50 cm ~∞（望遠側）• マクロモード時は先端レンズ面中央から約 1 cm ~∞（広角側）
AFエリア	顔認識オート、マニュアル（99点）、中央、ターゲット追尾、ターゲットファインドAF
画像モニター	広視野角3型有機ELモニター、反射防止コート付き、約 92万ドット 輝度調節機能付き（5段階）
視野率（撮影時）	上下左右とも約98%（対実画面）
視野率（再生時）	上下左右とも約100%（対実画面）
記録方式	
記録媒体	内蔵メモリー（約473 MB）、SD/SDHC/SDXCメモリーカード
対応規格	DCF、Exif 2.3準拠
ファイル形式	静止画：JPEG 動画：MOV（映像：H.264/MPEG-4 AVC、音声：LPCMステレオ）

記録画素数 (画像モード)	<ul style="list-style-type: none"> • 16M (高画質) [4608×3456★] • 16M [4608×3456] • 8M [3264×2448] • 4M [2272×1704] • 2M [1600×1200] • VGA [640×480] • 16:9 (12M) [4608×2592] • 1:1 [3456×3456]
ISO感度 (標準出力感度)	<ul style="list-style-type: none"> • ISO 125 ~ 1600 • ISO 3200、6400 (オート撮影モード時に設定可能)
露出	
測光モード	マルチパターン測光、中央部重点測光 (電子ズームが2倍未満のとき)、スポット測光 (電子ズームが2倍以上のとき)
露出制御	プログラムオート、露出補正 (±2段の範囲で1/3段刻み) 可能
シャッター方式	メカニカルシャッターとCMOS電子シャッターの併用
シャッタースピード	<ul style="list-style-type: none"> • 1/1500 ~ 1 秒 • 1/4000 秒 (高速連写時の最高速) • 4 秒 (シーンモードの [打ち上げ花火])
絞り	電磁駆動による絞り開口 (-1 AV) およびNDフィルター (-2 AV) 選択方式
制御段数	3 (f/2.8、f/4.1、f/8.2 [広角側])
セルフタイマー	10秒、2秒
フラッシュ	
調光範囲 (ISO感度設定オート時)	約 0.5~5.2 m (広角側) 約 0.5~4.5 m (望遠側)
調光方式	モニター発光によるTTL自動調光
外部インターフェース	
USB端子	Micro-USB端子 (付属のUC-E21以外のUSBケーブルは使わないでください)、Hi-Speed USB <ul style="list-style-type: none"> • ダイレクトプリント (PictBridge) 対応
HDMI出力端子	HDMIマイクロ端子 (Type D)

Wi-Fi (無線LAN)	
準拠規格	IEEE 802.11b/g/n (無線LAN標準プロトコル)
通信距離	約 10 m
使用周波数範囲 (中心周波数)	2412~2462 MHz (1~11 ch)
データ転送速度 (実測値)	IEEE 802.11b : 5 Mbps IEEE 802.11g : 17 Mbps IEEE 802.11n : 17 Mbps
セキュリティー	OPEN/WPA2
アクセス方式	インフラストラクチャーモード
電子コンパス	16方位 (3軸加速度センサーによる姿勢補正機能付き、自動偏角補正付き、自動オフセット調整機能付き)
位置情報機能	<ul style="list-style-type: none"> • GPS : 受信周波数 : 1575.42 MHz、測地系 : WGS 84 • GLONASS : 受信周波数 : 1598.0625 MHz ~ 1605.3750 MHz、測地系 : WGS 84
気圧計	表示範囲 : 約500~4600 hPa
高度計	表示範囲 : 約-300~+4500 m (-984~+14760 ft)
水深計	表示範囲 : 約0~35 m (0~114 ft)
表示言語	日本語、英語
電源	Li-ionリチャージャブルバッテリー EN-EL12 (リチウムイオン充電電池 : 付属) x1個 ACアダプター EH-62F (別売)
充電時間	約 2時間20分 (本体充電ACアダプター EH-71P/ EH-73P使用時、残量のない状態からの充電時間)
電池寿命^{※1}	
静止画撮影時	約 370コマ (EN-EL12使用時)
動画撮影時 (実撮影電池寿命)^{※2}	約1時間10分 (1080/30p、EN-EL12使用時) 約1時間20分 (1080/25p、EN-EL12使用時)
三脚ネジ穴	1/4 (ISO 1222)
寸法 (幅×高さ×奥行き)	約 110.4×66.0×26.8 mm (突起部除く)
質量	約 221 g (電池、メモリーカード含む)

動作環境	
使用温度	-10℃～+40℃（陸上） 0℃～40℃（水中）
使用湿度	85%以下（結露しないこと）
防水性能	JIS/IEC 保護等級 8（IPX8）相当（当社試験条件による）水深30 m、60分までの撮影が可能
防じん性能	JIS/IEC 保護等級 6（IP6X）相当（当社試験条件による）
耐衝撃性能	MIL-STD 810F Method 516.5-Shockに準拠した当社試験条件（※3）をクリアー

- 仕様中のデータは特に記載のある場合を除き、CIPA（カメラ映像機器工業会）規格による温度条件23℃（±3℃）で、フル充電電池使用時のものです。
- ※1 電池寿命は、撮影間隔、メニュー表示時間、画像表示時間などの使用状況によって異なります。
- ※2 動画の連続撮影可能時間（1回の撮影で記録可能な時間）は、メモリーカードの残量が多いときでもファイルサイズ4 GBまで、または最長29分までです。カメラが熱くなった場合、連続撮影可能時間内でも動画撮影が終了することがあります。
- ※3 高さ210 cmから厚さ5 cmの合板に落下させます（落下衝撃部分の塗装剥離、変形など外観変化、防水性能は不問とします）。すべての条件での無破壊、無故障を保証するものではありません。

Li-ion リチャージャブルバッテリー EN-EL12

形式	リチウムイオン充電電池
定格容量	DC 3.7 V、1050 mAh
使用温度	0℃～40℃
寸法（幅×高さ×奥行き）	約 32×43.8×7.9 mm
質量	約 22.5 g

本体充電ACアダプター EH-71P

電源	AC 100～240 V、50/60 Hz、MAX 0.2 A
定格入力容量	10.5～15.5 VA
定格出力	DC 5.0 V、1.0 A
使用温度	0℃～40℃
寸法（幅×高さ×奥行き）	約 55×22×54 mm
質量	約 48 g

本体充電ACアダプター EH-73P

電源	AC 100～240 V、50/60 Hz、MAX 0.14 A
定格入力容量	12～18 VA
定格出力	DC 5.0 V、1.0 A
使用温度	0℃～40℃
寸法（幅×高さ×奥行き）	約 55×22×54 mm
質量	約 51 g

- 説明書の誤りなどについての補償はご容赦ください。
- 製品の外観、仕様、性能は予告なく変更することがありますので、ご了承ください。

推奨メモリーカード

下記のメモリーカードの動作を確認しています。

- 動画の撮影には、SDスピードクラスがClass 6以上のメモリーカードをおすすめします。転送速度が遅いメモリーカードでは、動画の撮影が途中で終了することがあります。

	SDメモリーカード	SDHCメモリーカード	SDXCメモリーカード
SanDisk	-	4 GB、8 GB、16 GB、32 GB	64 GB、128 GB
TOSHIBA	-	4 GB、8 GB、16 GB、32 GB	64 GB
Panasonic	2 GB	4 GB、8 GB、16 GB、32 GB	64 GB
Lexar	-	8 GB、16 GB、32 GB	64 GB、128 GB

- 上記メモリーカードの機能、動作の詳細、動作保証などについては、各カードメーカーにお問い合わせください。その他のメーカー製のメモリーカードは、動作の保証をいたしかねます。
- カードリーダーなどをお使いの場合は、お使いのメモリーカードに対応していることをご確認ください。

商標説明

- Windowsは、Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Adobe、Adobeロゴ、Readerは、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標、または特定地域における同社の登録商標です。
- SDXC、SDHC、SDロゴはSD-3C, LLCの商標です。



- PictBridgeロゴは商標です。
- HDMI、HDMIロゴ、およびHigh-Definition Multimedia Interfaceは、HDMI Licensing LLCの商標または登録商標です。

HDMI

- Wi-FiおよびWi-Fiロゴは、Wi-Fi Allianceの商標または登録商標です。
- AndroidとGoogle Playは、Google Inc.の商標または登録商標です。
- Nマークは米国およびその他の国におけるNFC Forum, Inc.の商標または登録商標です。
- その他の会社名、製品名は各社の商標、登録商標です。

AVC Patent Portfolio Licenseに関するお知らせ

本製品は、お客様が個人使用かつ非営利目的で次の行為を行うために使用される場合に限り、AVC Patent Portfolio Licenseに基づきライセンスされているものです。

(i) AVC規格に従い動画をエンコードすること（以下、エンコードしたものをAVCビデオといいます）

(ii) 個人利用かつ非営利目的の消費者によりエンコードされたAVCビデオ、またはAVCビデオを供給することについてライセンスを受けている供給者から入手したAVCビデオをデコードすること

上記以外の使用については、黙示のライセンスを含め、いかなるライセンスも許諾されていません。

詳細情報につきましては、MPEG LA, LLCから取得することができます。

<http://www.mpegla.com>をご参照ください。

FreeType License (FreeType2)

本製品のソフトウェアの著作権の一部は、© 2012 The FreeType Project (<http://www.freetype.org>) のものです。すべての権利はその所有者に帰属します。

MIT License (HarfBuzz)

本製品のソフトウェアの著作権の一部は、© 2015 The HarfBuzz Project (<http://www.freedesktop.org/wiki/Software/HarfBuzz>) のものです。すべての権利はその所有者に帰属します。



A series of horizontal dashed lines spanning the width of the page, intended for handwriting practice.

ニコンプラザのご案内

ニコンプラザは、ショールーム、サービスセンター、ギャラリーを統合したニコン映像製品の総合情報拠点です。お客さまのデジタルイメージングの世界を拡げ、写真文化の普及、向上に資するよう目指しています。

※ニコンプラザサービスセンターでは持ち込み修理の受け付けも行っていきます。

ニコンプラザ銀座

〒104-0061 東京都中央区銀座7-10-1 ストラータ ギンザ 1・2階

営業時間：10:30～18:30（年末年始、2月の第1土曜日とその翌日、8月の第2土曜日とその翌日を除く毎日）

ニコンプラザ新宿

〒163-1528 東京都新宿区西新宿1-6-1 新宿エルタワー 28階

営業時間：10:30～18:30（年末年始、2月11日・12日、8月の第3日曜日とその翌日を除く毎日）

ニコンプラザ名古屋

〒461-0005 名古屋市東区東桜1-13-3 NHK名古屋放送センタービル2階

営業時間：10:30～18:30（日曜日、祝日、年末年始を除く毎日）

ニコンプラザ大阪

〒530-0001 大阪市北区梅田2-2-2 ヒルトンプラザウエスト・オフィスタワー 13階

営業時間：10:30～18:30（年末年始、2月の第3土曜日とその翌日、8月の第3土曜日とその翌日を除く毎日）

 ニコンプラザショールーム（銀座・新宿・名古屋・大阪）ナビダイヤル

 **0570-02-8080**

 ニコンプラザサービスセンター（銀座・新宿・名古屋・大阪）ナビダイヤル

 **0570-02-8060**

音声ガイダンスにしたがって、ご利用になるニコンプラザをお選びください。

- ・ナビダイヤルは一般電話からは市内通話料金でご利用いただけます。
- ・ナビダイヤルをご利用いただけない場合は、ニコンカスタマーサポートセンター (03)6702-0577 におかけください。

補修用性能部品と修理可能期間について

補修用性能部品（機能維持に必要な部品）の保有期間内（製造打ち切り後5年を目安）を、修理可能期間とさせていただきます。なお、部品保有期間の経過後も修理できる場合もありますので、ニコンサービス機関、ご購入店または最寄りの販売店にお問い合わせください。また、水没、火災、落下等による故障または破損で全損と認められる場合は、保有期間内であっても修理できません。この故障や破損の程度の判定は、ニコンサービス機関にお任せください。

修理サービスのご案内

■修理のご依頼

ニコンサービス機関（修理センター、ニコンプラザサービスセンター）、ご購入店、または最寄りの販売店にご依頼ください。

- 修理センターについては以下で、ニコンプラザサービスセンターについては、前ページでご案内しています。
- 修理に出されるときは、メモリーカードがカメラ内に挿入されていないかご確認ください（内蔵メモリーがあるカメラでは、メモリー内のデータが消去される場合があります）。
- 補修用性能部品と修理可能期間については、前ページをご覧ください。

■修理センター

株式会社ニコンイメージングジャパン修理センター

〒230-0052 横浜市鶴見区生麦2-2-26

営業時間：9：30～18：00（土曜日、日曜日、祝日、年末年始、夏期休業日など弊社定休日を除く毎日）

- 修理センターでは、「ニコンピックアップサービス」などの宅配便のみをお受けします。
- ご来所の方の受付はございません。ご了承ください。



修理センター ナビダイヤル

0570-02-8200

- ナビダイヤルをご利用いただけない場合は、カスタマーサポートセンター（03）6702-0577 におかけください。

■ニコンピックアップサービス

梱包資材のお届け・修理センターへのお引き取り、修理後のお届け・集金までをニコン指定の配送業者（ヤマト運輸）が一括して代行するサービスです。全国一律の料金にて承ります（大きさや重さには制限があり、取り扱いできない製品もあります）。

<インターネットでのお申込み>

<http://www.nikon-image.com/support/repair/>

「ニコンピックアップサービス」のお申し込み、見積もり金額やインターネットで申し込んだ修理の進捗状況や納期などの確認ができます。

<フリーダイヤルでのお申込み>



ニコンピックアップサービス専用 フリーダイヤル（ヤマト運輸にて承ります）

0120-02-8155

営業時間：9：00～18：00（年末年始 12/29～1/4 を除く毎日）

製品の使い方に関するお問い合わせ

■ニコン カスタマーサポートセンター

営業時間：9：30～18：00（年末年始、夏期休業日等を除く毎日）



ニコン カスタマーサポートセンター ナビダイヤル

0570-02-8000

- ・ナビダイヤルは一般電話からは市内通話料金でご利用いただけます。
- ・ナビダイヤルをご利用いただけない場合は、(03) 6702-0577 におかけください。
- ・ファクシミリは、(03) 5977-7499 にお送りください。

■お問い合わせ時のお願い

- ・おわかりになる範囲で「製品名」、「製品番号」、「ご購入日」、問題が発生した場合は「症状」、「表示されたメッセージ」、「症状の発生頻度」などをご確認のうえ、お問い合わせください。
- ・ソフトウェアのトラブルは、おわかりになる範囲で「ソフトウェア名およびバージョン」、「パソコンの機種名」、「OS名およびバージョン」、「CPU名およびメモリー容量」、「セキュリティーソフトウェア名」、「問題発生時の操作手順と症状」、エラーメッセージが表示されていたらメッセージ内容などをご確認のうえ、お問い合わせください。
- ・ファクシミリや郵送でのお問い合わせは、「ご住所」、「お名前（フリガナ）」、「電話番号」、「FAX番号」を（会社の場合は会社名と部署名も）明確にお書きください。

ニコンイメージング（ウェブサイト）/サポートページ

<http://www.nikon-image.com/support/>

最新の製品テクニカル情報や、ソフトウェアのアップデート情報をご覧いただけます。
製品をより有効にご利用いただくために、定期的なアクセスをおすすめします。

※修理に関するお問い合わせは、前ページの「修理サービスのご案内」もご参照ください。

株式会社 **ニコン**

株式会社 **ニコン イメージング ジャパン**

Printed in Indonesia

© 2015 Nikon Corporation

YP6B04(10)
6MN54910-04